

1993年に開幕したJリーグの創設以降、国内では複数の種目によるプロリーグが立ち上がり、クラブ数も増加の一途を辿ってきた。クラブ数の増加の背景には、プロクラブ創設を目指すスポーツ側の動きと同時に、プロクラブを有することで様々な副次的効果を得ようとする地元自治体の動きがあり、両者を取り巻く社会経済環境の変化は、連携をより重要なものとしている。そして、今後のプロクラブの経営的成功には、「地域密着」や「官民連携の強化」を通じて、地元地域に支えられている状況と同時に、プロクラブが媒体となって地元地域に資源／投資を引き込み、地元地域の活性化を生み出すことが必要条件となりつつある。

本研究集会では、プロクラブおよび自治体の関係者に登壇頂き、プロクラブの存在をまちづくりに活かすためには、いかなる取り組みが、プロクラブ、自治体、関係諸団体に求められるのか、様々な立場から議論し、実践的かつ研究的な知見を検討していきたい。

〈開催団体〉

主催：日本体育・スポーツ経営学会
共催：日本体育・スポーツ・健康学会
体育経営管理専門領域
協力：スポーツまちづくり研究会



プロクラブが促す まちづくりの最前線

— クラブが引き込む「資源」がまちに賑わいを生み出す —

日時

2022年1月28日(金) 19:00~21:00

オンラインで開催

プログラム

イントロダクション スポーツまちづくりを巡る議論の枠組み

シンポジウム プロクラブ/地元自治体のケーススタディからみるプロクラブの役割

シンポジスト

茂垣 諭氏 鹿嶋市 政策企画部 政策秘書課 課長補佐

小川 太郎氏 株式会社ファイターズ スポーツ&エンターテインメント
北海道日本ハムファイターズ事業統轄本部 ファシリティ・リレーション部
ボールパークデザイングループ グループ長

山谷 拓志氏 静岡ブルーレヴズ株式会社 代表取締役社長/
株式会社茨橋口ボッツ・スポーツエンターテインメント 取締役

モデレーター 松橋 崇史 拓殖大学 商学部 准教授

参加方法等

申込みフォーム <https://forms.office.com/r/m2QaNMSCdu>
もしくは右のQRコードからアクセスしてください。

参加費 主催/共催の正会員1,000円、学生会員無料
非会員(社会人)2,000円、非会員(学生)1,000円

参加申込締切日 2022年1月24日(月)

問い合わせ先 日本体育・スポーツ経営学会 第65回研究集会 事務局
担当：松橋崇史 (E-mail: t-matsuh@ner.takushoku-u.ac.jp)

